

DRX シリーズ 専用ファームウェア

更新日 : 2026.1.26

解説

Rooster DRX シリーズ(DRX5510, DRX5010, DRX5002) 用ファームウェアです。

変更履歴

2026/1/26 v3.2.0

【機能追加】

1. 管理者アカウントのユーザー名を変更可能にする
2. CLI に一般ユーザーアカウント管理機能の追加
3. CLI で DHCP 割当状態を表示するコマンド追加
4. IPsec ステータス変更させるトリガーアクション追加

【機能改善／変更】

1. CLI の"show status ipsec"コマンドで接続状態一覧表示を追加
2. アドバンストモード起動時にシステムログに出力されるログ文言修正
3. バックアッププロファイル設定画面にデフォルトプロファイルの選択を追加
4. ファームウェアアップデート機能でアップデート可能なイメージサイズの上限を増加
5. パッケージ追加機能で拡張子'rfrm'と'bin'を許可
6. Advanced WebUI のユーザーアカウントにおけるユーザ名 仕様を変更
7. モバイル SIM 切り替え時の接続性の向上

【不具合対応】

1. モバイル MBIM 通信モードで連続長時間使用時の安定化対策
2. 脆弱性対策
3. 国際電話など長い電話番号から SMS を受信した場合の対応
4. SimpleWebUI 画面の調整
5. AdvancedWebUI のログインパスワード変更が失敗する場合の対応

2025/7/24 v3.1.0

【機能追加】

1. 時刻トリガに隔週設定の追加
2. トリガのメールアクションで、SIM 状態を送信できるよう追加

【機能改善／変更】

1. DRX5510 のモバイルステータス画面で、5G, LTE それぞれの電波強度、電波品質、周波数を表示
2. IPsec 設定で、IKEv2 のときはモード設定表示を無効にする
3. トリガのメールアクションのタイトルとメッセージに日本語が入力できるようにする
4. Ethernet デバイスの旧デバイスサポートモードの有効/無効を選択するオプションを追加
5. SimpleWebUI のログ表示画面にて、ページ指定ボタン位置を調整
6. モバイル通信端末の MBIM 異常発生時の処理を改善

【不具合対応】

6. 回線バックアップを使用している状態でアドレス解決のメール通知機能を有効にしても、メール通知されない場合がある不具合を対策
7. CLI と Simple WebUI の無線 LAN の WEP キー設定コマンドで '-' 文字入力できるようにする
8. WakeOnSMS で認証キーあり、プロファイルなし、カンマ省略しない SMS を受信した場合に正しく処理されない不具合対策
9. AdvancedWebUI 不具合修正
 - a. ブートエリア切り替え画面の「ブートエリアの選択」項目名の変更
 - b. アンテナ設定画面の「使用するアンテナ」項目名の変更
 - c. モバイルステータス画面からモバイル設定画面へ移動した場合に不安定になる症状を対策
 - d. DRX5510 で LTE 回線使用時に電波強度と電波品質を表示できるように修正
 - e. 【ファイアウォールフィルタ設定画面】メモに任意 64 文字を設定すると追加したフィルタのみ枠のサイズが変わってしまう不具合を修正
 - f. DNS リレーサーバアドレスのエラーメッセージと設定値に余白がなく見づらくなる不具合を対策
 - g. DNS ホスト設定の文字が多くなると枠に納まらなくなる不具合を対策
 - h. サイドバーの一部のメニューが表示されない場合がある不具合を修正
 - i. インターフェイス設定画面で「loopback」インターフェイスが表示される場合のある不具合を修正
 - j. 一般ユーザーのパスワード変更画面で古いパスワード判定の不具合を修正
 - k. 一般ユーザーで設定情報の保存が正しく動作しない不具合を修正
10. period トリガを disable にしてもアクション動作が停止しない場合がある不具合を対策

2025/5/15 v3.0.0

初版

【注意事項・制限事項】

- DRX シリーズはファームウェアのエリアが 2 面（A/B 面）あります。
v3.0.0 へのアップデートは 2 面両面への書き込みが必要となりますので、アップデート操作を 2 回連続して行ってください。
- 初期パスワードを使用している状態では、v3.0.0 へアップデートができません。
事前にログインパスワードを変更した後、アップデート操作を行ってください。
- 初期パスワードが使用されている設定情報ファイルは読み込めなくなります。
- 初回ログイン時、パスワードの設定が必須となります。

※v2.6.0 から v3.0.0 への主な変更点

【機能追加】

3. DRX5510 5G モジュール対応
4. UI にて連続でログイン失敗した時アカウントロックする
5. ログインパスワードが工場出荷状態の場合、ログイン時は、強制的に変更させる
6. 設定ファイルを読み込みで、工場出荷状態設定ファイルは失敗
7. 設定情報を暗号化してセキュアに保存する

【機能改善／変更】

7. AdvancedWebUI の表示内容調整
8. CLI のログイン履歴をアクセスログに記録する
9. DNS リレーで他のネットワークからのリクエストを受け付ける設定を追加(アドバンスドモードのみ)
10. ファームウェア更新機能で、対象機種対応前のバージョンへの更新を防ぐためのバージョンチェックを行う
11. SimpleWebUI のファームウェアアップデート中に低速回線でのセッション切れ防止のためアップロードタイムアウトを 35 分に変更
12. NTP サービス起動時の通信エラー発生でエラーログを出力する
13. IPsec サービス開始時に設定異常を検出した場合はエラーログを出力する

【不具合対応】

11. 診断情報のダウンロード後、ファームウェア更新できない不具合対策

12. SimpleWebUI によるログインアクセスログ出力にて、ブラウザ再起動後の特定条件時にログイン成功ログが出力されない不具合対策
13. "nosec wlan list 1 crypt-type"コマンド発行時に設定される暗号化方式が工場出荷時の設定と異なる不具合対策
14. CLI の時刻設定で本体に記録出来ない日時を設定された場合に、エラーとならない不具合対策
15. FORWARD フィルタリング設定のプロトコル番号 0 を設定可能にする
16. IPsec 接続でレスポンダをソフト再起動させるとイニシエータが再接続しない問題を対策
17. サイズが大きくなりすぎたユーザログが自動削除されない不具合対策
18. モバイル副回線監視機能で監視終了後、デフォルトプロファイルからバックアップに切り替わらなくなる不具合対策
19. AdvancedWebUI で LAN の IP を変更後、設定が保存されていない不具合対策
20. AdvancedWebUI でログインパスワード変更のみで再起動するとパスワードが変更されない不具合対策

